

東北ヘルプ

Touhoku HELP 東北ヘルプ

Emmaus 2F Room D,
1-13-6 Nishiki-cho Aoba-ku Sendai-shi Miyagi-ken
980-0012 JAPAN
〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-13-6 エマオ2F D

TEL.022-263-0520/FAX.022-263-0521
<http://touhokuhelp.com>

Executive Director: Rev. Takashi Yoshida
代表 吉田 隆

Board of Directors: Rev. Naoya Kawakami
Rev. Chihiro Saegusa, Rev. Hanae Igata
Rev. Syouei Abe, Rev. Tatsuo Nakazawa
理事会：川上直哉、三枝千洋、井形英絵、阿部頌栄、中澤竜生

Victor Hsu ビクターシュー
Senior Adviser シニアアドバイザー

各位様

「福島に連帯するジェリコ・ウォーク」

日韓台 福島ツアーのご案内

10月5・6日、韓国から NCKK、台湾から PCT の WCC 関係者が仙台においでになり、標題の件を催行することとなりました。これは、WCC 釜山大会へ向けた東北ヘルプの業務のとして行われるものです。

以下に、その概要をお知らせいたします。特に、5日夕刻に行われます懇談会は、みなさまに開かれてありますので、もしご参加くださいます場合は、どうぞ、川上宛ご連絡くださいませ。

ツアーの概要は、以下の通りです。

目的：

世界教会協議会釜山大会において、核の問題を全世界の教会が特別の問題として取り上げるために、日本・韓国・台湾で統一行動をとる。その為に、これまで会議を重ねてきた。今回のツアーによって、福島の被曝地を学び、その準備の仕上げとする。

参加者：

日本（東北以外）から5名・韓国から3名、台湾から2名

組織：

仙台実行委員会（東北ヘルプ 川上直哉・李貞妊、コリア文庫 青柳純一）

日程：

10月5日（土）

午後6時から、青葉荘教会（仙台市錦町1-13-48）にて、
河北新報の記者と懇談会を持つ。

懇談会后、仙台市内修道院で就寝。

10月6日（日）

午前8時、福島市内にある教会へ、修道院を出立。

午前10時、福島いずみルーテル教会へ到着

（〒960-8055 福島市野田町1-2-10. TEL / FAX : 024-534-8503.）

日曜礼拝に参加。礼拝後、簡単に教会員の方と懇談。

午後1時、教会を出立。

午後3時、南相馬市小高地区へ到着。

事故の結果人のいなくなった町と、津波被害のままの海岸線を視察。

午後5時、相馬市内の仮設住宅を訪ね、小高地区に住んでいた避難者と面談。

午後6時半、相馬市内で夕食。

午後9時、仙台着

以上です。WCC 以後への大切な交わりの時となります。お祈りくだされば、幸いです。

それでは失礼します。

東北ヘルプ
川上直哉